

# 経営比較分析表

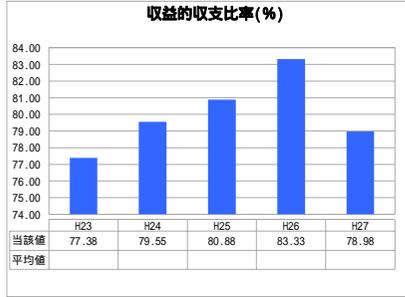
岡山県 早島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	99.31	78.36	2,600

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,293	7.62	1,613.25
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,202	5.09	2,397.25

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
【】 平成27年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



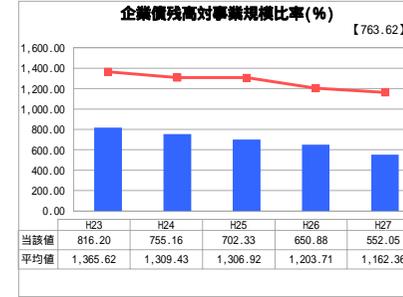
「単年度の収支」



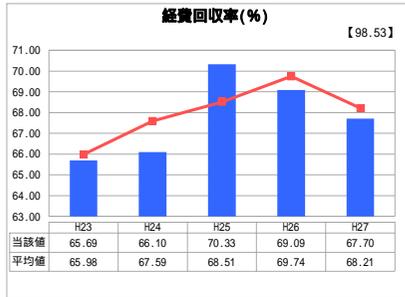
「累積欠損」



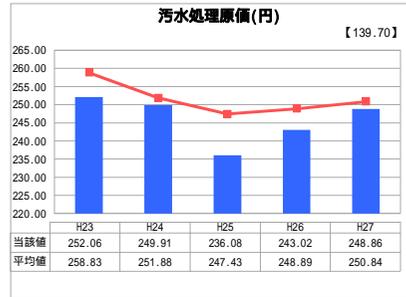
「支払能力」



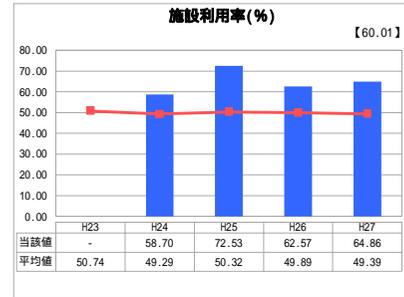
「債務残高」



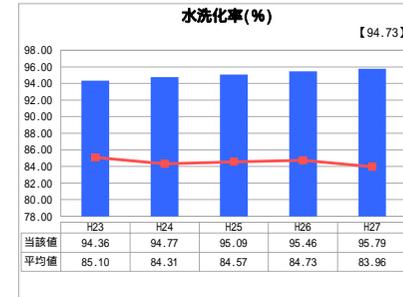
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

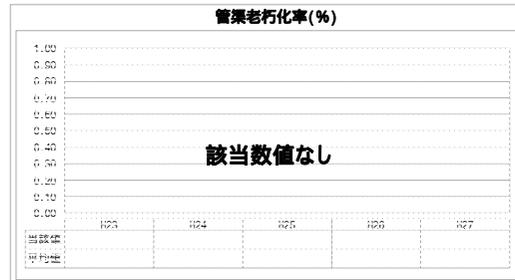


「使用料対象の捕捉」

## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

早島町の下水道事業は、施設利用率、水洗化率ともに平均を上回っており施設が効率的に運営されている。また財政状態の健全性についても債務残高が平均より低い。一方で経費回収率が平均を下回っているため、適正な料金とするために平成29年度に料金改定を予定している。

### 2. 老朽化の状況について

平成28年度に長期的な視点で下水道施設全体の老朽化の進展状況を考慮し、施設全体を対象とした、ストックマネジメントを策定し、計画に基づく、持続的な下水道事業の実施を目指している。

### 全体総括

平成2年度の供用開始より、約25年が経過しており、今後は維持管理や修繕が主な支出となってくるため、計画的な施設管理が必要となる。補助事業を活用し、適切な調査点検を行い計画的な改修を行うことにより、施設の長寿化を図る。

法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。  
平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。